

# 苗木と共に成長を

米崎小 小学生が初の植樹

桜ライン

陸前高田市のNPO法人桜ライン311(岡本翔馬代表)は12日、同市立米崎小学校(菅野稔校長、児童158人)の6年生27人と米崎町内でサクラの植樹を行った。同法人が市内にある小学校と共同作業するのは初めてのこと。卒業を間近に控えた児童が、自分たちと共にサクラが成長していくことを願いながら苗木へ土をかけた。



陸前高田市のNPO法人桜ライン311(岡本翔馬代表)は12日、同市立米崎小学校(菅野稔校長、児童158人)の6年生27人と米崎町内でサクラの植樹を行った。同法人が市内にある小学校と共同作業するのは初めてのこと。卒業を間近に控えた児童が、自分たちと共にサクラが成長していくことを願いながら苗木へ土をかけた。

にある野沢地内へ移動。斜面にオオヤマザクラ2本を植えつけて上からたっぷり水を注ぎ、竹の根が張る固い土を男子児童が掘り起こし土をかけていった。さらにシカよけネットを幹へ巻き、風で倒れないように支柱も立てた。

「植樹は卒業を迎える子どもたちの、足跡をつくりであり、防犯、斜面にオオヤマザクラ2本を植えつけて上からたっぷり水を注ぎ、竹の根が張る固い土を男子児童が掘り起こし土をかけていった。さらにシカよけネットを幹へ巻き、風で倒れないように支柱も立てた。」

「このあと同校から北へ徒歩2分ほどの場所にある野沢地内へ移動。斜面にオオヤマザクラ2本を植えつけて上からたっぷり水を注ぎ、竹の根が張る固い土を男子児童が掘り起こし土をかけていった。さらにシカよけネットを幹へ巻き、風で倒れないように支柱も立てた。」

「植樹は卒業を迎える子どもたちの、足跡をつくりであり、防犯、斜面にオオヤマザクラ2本を植えつけて上からたっぷり水を注ぎ、竹の根が張る固い土を男子児童が掘り起こし土をかけていった。さらにシカよけネットを幹へ巻き、風で倒れないように支柱も立てた。」

桜ライン311は東日本大震災の津波が到達した場所へ、1万7000本のサクラ植樹を目標とする。この日の作業により、これまで植えられたサクラは合計769本となった。

## ランチメニュー多

### 「たかたのゆめ」表参

東京・表参道や青山のシンボルとなっていたに立地する飲食店と22施設で11日、陸前高田市がブランド米を進めている「たかたのゆめ」を使ったランチタイムメニューが、大手総合商社の伊藤忠商事(本社東京都港区、岡藤正広社長)などが主催。企業

「たかたのゆめ」を使ったランチタイムメニューが、大手総合商社の伊藤忠商事(本社東京都港区、岡藤正広社長)などが主催。企業

## アップル君

木崎征夫

